

ゲームの遊びと学びの未来 シンポジウム in 長崎



開催日時

8月6日 (火) 10:30~17:00

8月7日 (水) 10:30~16:30

会場

長崎市中央公民館（長崎市民会館内）2階
視聴覚室・第5研修室
（長崎県長崎市魚の町5番1号）

参加費 無料

ゲーム学習（エデュテインメント、シリアスゲーム、ゲーミフィケーション）分野のさまざまな研究成果を共有し、ゲームの遊びと学びを体感できる場を提供します。

このテーマに関心のある方々に、次のアクションを起こすための学習や実践の機会を提供します。ぜひご参加ください。

お申し込みはこちらから

<https://forms.gle/7YQv5YoCjTuHD9nQ8>



主催：東京大学大学院 藤本徹研究室

協力：NPO 法人 Educe Technologies、東京大学大学院 渡邊英徳研究室

協賛（五十音順）：株式会社イオンファンタジー、株式会社ケーイーシー、株式会社 KEC Miriz、

株式会社コナミデジタルエンタテインメント、一般社団法人日本シングルマザー支援協会

後援：東京大学大学院情報学環メディア・コンテンツ総合研究機構、日本デジタルゲーム学会ゲーム教育 SIG

お問い合わせ

東京大学大学院 藤本徹研究室 Email: ludix-contact@ludixlab.net

プログラム（抜粋）

8月6日 ②

13:00 ~ 14:30 『桃太郎電鉄 教育版』事例研究シンポジウム

九州エリアで桃太郎電鉄教育版を用いた授業に取り組む教員の方々による実践事例を紹介し、有識者を交えてこれまでの成果と今後の課題を検討するパネルセッションです。

- ・ 趣旨説明（藤本徹）
- ・ 講演（正頭英和氏）
- ・ 関連研究動向、事例研究（ゲスト講師）
- ・ ディスカッション

14:45 ~ 17:00 ワークショップ・デモ

8月7日 ③

10:30 ~ 12:00 『教育版マインクラフト』特別講演セッション

プロマインクラフターのタツナミシュウイチ氏を講師にお迎えして、これまでのマインクラフトの教育実践の取り組みや、最新の JAXA が開発した「Lunarcraft」の事例について話題提供していただき、今後の展望をディスカッションします。

13:00 ~ 14:00 研究発表セッション

- ・ 教育版マインクラフトで創る未来の学び：教育効果と実践事例（土井隆氏）



登壇者



藤本 徹

東京大学 大学院情報学環 准教授



正頭 英和

小学校教諭、エデュテイメントプロデューサー
東京大学 大学院情報学環 客員研究員



タツナミ シュウイチ

プロマインクラフター、Japan Crafters Union 代表
東京大学 大学院情報学環 客員研究員



土井 隆

Minecraftカップ運営委員会 ディレクター
東京大学 大学院情報学環 客員研究員